

# 平成15年度 第8回

# 立正大学橘父兄会

## 奨励賞

# 各賞決定



### 最優秀賞

#### グリーンクラブ

全日本合唱コンクール全国大会にシード校として連続出場を果たし、見事3年続けての金賞に輝く。日本放送協会賞も再受賞した。毎年メンバーが大きく入れ替わる中、極めて高い水準を維持しての偉業達成を高く評価する。

### 優秀賞

#### 災害救援ボランティアサークル「アイト」

実態調査やアンケート・意識調査・防災訓練・講座開催・取材協力など、大学内外における幅広い活動を通じて、学生の防災意識向上や環境改善に顕著な功績があったことを高く評価する。

### 努力賞

#### 吹奏楽部

吹奏楽コンクール東京都予選において8年連続で金賞を受賞したほか、学内や地域で行事・式典へ出演を重ねて高い評価を得るなど、高水準の演奏活動を継続している努力を評価する。

### 努力賞

#### 籠球部(女子)

少人数の部員でリーグ戦・トーナメントともに勝ち抜いて4部完全優勝を果たし、入れ替え戦にも勝って3部昇格を成し遂げた。今後一層の活躍を期待し、これまでの努力を評価する。

### 努力賞

#### 久保田 朋子 (文学部史学科3年)

文部科学大臣杯全国青年弁論大会において2年連続で優秀賞を受賞。困難な試練を克服しての成果と努力を評価する。

### 選考委員特別賞

#### 段 氷 (文学研究科博士後期課程)

書道・絵画・篆刻などの分野を通じ、本学学生の立場から高レベルな日中両国の文化芸術交流を続けていることを評価する。

### 総評

奨励賞選考委員会委員長  
橘父兄会会長 吉田 勝 敏

最優秀賞のグリーンクラブは、昨年度の金賞メンバーである4年生が15名も卒業し、今年度は厳しいスタートであったという。しかし、20名を超える新入生を新たなエネルギーとして、3年連続となる全国大会金賞受賞という偉業を成し遂げたのは見事であった。

今回、体育会系の活躍がやや乏しかったことは残念だったが、一方で災害救援という過去にないジャンルで受賞者が出たことは、奨励賞の今後に新たな道を築けたように思う。

橘父兄会では今後も、学生たちが自らの才能や個性を生かし、満足いくクラブ活動や個々の課外活動等を展開できるよう、この賞を通して適正な評価と支援をしていきたい。

※表彰式は5月23日(日)定期総会にて行います。次回も多数の応募をお待ちしています。

## 立正大学橘父兄会奨励賞選考委員会